

教会創立99周年

週報

2021年12月18日 5216週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストの香りを携えて—

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。

だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。

(コリントの信徒への手紙一6章20節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「贈られたキリストの愛」

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

—ヨハネによる福音書三章一六節—

○・ヘンリー著の短編小説「賢者の贈り物」はクリスマス文学の中でも有名です。これは若い、貧しい夫婦がクリスマスにお互いを思って贈り物を用意します。夫のジムは妻の長く、美しい髪をすくための櫛(くし)を、妻のデラは夫の懐中時計に付ける金の鎖を。ところがクリスマス当日、ジムが仕事から帰って来ると、デラはショート・カットになっていました。夫にプレゼントを買うために、大切な髪を売ったのです。一方、ジムも懐中時計を持っていませんでした。妻に櫛を買うために、懐中時計を売ったというお話です。

○・ヘンリーは、この夫婦について「彼らは互いに無用なものを贈る結果になり、愚か者のように一見見えるかもしれないが、実は彼らこそ最も賢明な人たちだった」と書いています。

二人はお互いに自分の一番大事なものを手放して、相手のために贈り物を用意したのです。しかし現代人は、他者を思う気持ち、慈しむ気持ちといったものが失われています。

私たちはキリストの誕生を記念するとき、どうすれば心の中に平和を、また人を愛する心を宿すことができるのか、そしてどうすれば憎しみの心を捨て去ることができるのかを真剣に考え、祈り、悔い改める(心の向きを変える)ときでありたいと思います。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝 午前9時30分

第一クリスマス礼拝

司会 大里紀代子執事
奏楽 田中由紀子姉
山下一恵姉

前 奏
招 詞 箴言 23 : 18
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 196 - 1, 3節
(救い主をほめたたえよ)
聖 書 イザヤ 60 : 8
(新共同訳 1160p 口語訳 1031p)
祈 禱
宣 教 「クリスマス希望」
伊藤光雄牧師
祈 禱
讃 美 200 - 1, 4節
(もろびとこぞりて)
献 金 祈り：船津丸泰姉
(受付当番)
報 告
頌 栄 679 (ベネディクション)
祝 禱 伊藤光雄牧師
後 奏

◆ 主日礼拝 午前10時30分

第二クリスマス礼拝

司会 大里紀代子執事
奏楽 田中由紀子姉
山下一恵姉

前 奏
招 詞 詩編 98 : 1
頌 栄 667 (聖なるかな聖なるかな)
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 167 - 1, 3節
(天にはさかえ)
聖 書 ルカ 2 : 8 ~ 12
(新共同訳 103p 口語訳 85p)
祈 禱
讃 美 173 (ああベツレヘムよ) 聖歌隊
宣 教 「クリスマスで経験すること」
伊藤光雄牧師
祈 禱
讃 美 165 - 1, 4節
(荒野のはてに)
献 金 祈り：船津丸泰姉
(受付当番)
報 告
頌 栄 679 (ベネディクション)
祝 禱 伊藤光雄牧師
後 奏

◎今月の聖句

「どうか、平和の主御自身が、いついかなる場合にも、あなたがたに平和をお与えくださるよう
に。あなた方一同と共におられるように。」
(テサロニケの信徒への手紙 2章 16節)
(詩編 96編 2節)

◎今週の集会(12月18日~12月24日)

21日(水) 19時30分
祈りを合わせましょう
<聖書> ルカ 2 : 1 ~ 20
21日(水) 祈禱会 I 19 : 00
(奨励：伊藤光雄牧師)
22日(木) 祈禱会 II 10 : 30
(奨励：伊藤光雄牧師)
24日(土) イヴ礼拝 18 : 30

今月の当番役員

安武由美子 田中登美子

本日の集会

主日礼拝の当番

受付：二木榮子 高崎 満

安武由美子 (当番役員)

お花：米倉仁美

教会学校科長会 12 : 00 ~ 12 : 30

昼食後

イヴ礼拝会場設定・クランツ作り

(仮称)教会機構改革検討委員会